

クレジット:

UTokyo Online Education 東京大学朝日講座 2019 山下 知子

ライセンス:

利用者は、本講義資料を、教育的な目的に限って、特に記載のない限り、クリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 ライセンスの下で利用することができます。

<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>

本講義資料内には、東京大学が第三者より許諾を得て利用している画像等や、各種ライセンスによって提供されている画像等が含まれています。個々の画像等を本講義資料から切り離して利用することはできません。個々の画像等の利用については、それぞれの権利者の定めるところに従ってください。



東京大学朝日講座

# 子どもの「現実」とつながる

朝日新聞東京本社 社会部

山下知子

2019/10/16

- ▶ 1, 自己紹介
- ▶ 2, 不登校の子どもとつながる
- ▶ 3, 子どもの「現実」
- ▶ 4, 子どもとつながる、ということ
- ▶ 5, 大事なおまけ ヒトミのその後



# 1、自己紹介

- ▶ 1977年 静岡県浜松市生まれ
- ▶ 2003年 朝日新聞社入社
- ▶ 鹿児島→山口→福岡→東京
- ▶ 2008年 長男（10）出産
- ▶ 2016年 次男（3）出産
- ▶ 2018年 4月～社会部教育班で教育を担当



いま No.145  
子どもたちは  
高1ヒトミ18歳 ①

# 私…高校生になれた

カッターの刃を軽く肌にあて、すっと滑らせる。ルビのように赤い血がにじむ。深夜2時。4年以上前の記憶だが、鮮明に覚えている。しかし今は、遠い昔のことのように思う。

この4月、2年遅れで高校入学を果たしたヒトミ(18)。中1の秋から不登校になった。ふつふつとした体形。からかわれ、いじめに遭った。母は2歳の時に亡くなり、気が荒い父と祖母と暮らす。小6の時、父が「自殺する」と口走る父を、泣きながら

なだめた。父とけんかした祖母は2年近く家を空けた。「何で私ばかりって思った人間が怖くて、外に出られなくなった」。リストカット、リスカとも呼ばれる自傷行為を始めたのは、このころだ。

た。週3回、同じような状況の若者が集まって、話をしたりゲームをしたり。自分だけが変ではないと知った。その中に、県内の単位制高校に通う少女がいた。「高校かあ」。ちらりと頭をよぎった。

昨夏、近所のスーパーの入り口でチラシが目にとまった。「生活を変えたい! 進学したい! 高校の合格を目指しよ!」。高校卒業程度認定試験(高認)に備えた勉強を教えてくれる、無料の塾の案内だった。

た。そんな制度があるんだでも怪しい。「本当に無料で教えてくれるの?」。でも、チラシを捨てられなかった。

思い切って電話をかけた。明るい声の女性が話した。Tさん(50)。2009年、無料の塾を始めた。中卒の次女のもとに集まる若者と知り合ったのがきっかけ。居場所がなく、友人宅を泊まり歩き、高校を中退した子。中卒は就ける仕事の選択肢が少なく、高卒程度の学力があるとなれば、大学も目指せる高認の指導を始めた。

今春、面接で「自由」について聞かれた。ヒトミは答えた。「人は死ぬまで自由じゃない。人と一緒にいれれば愛を使う。一人でいれば寂しいという感情に束縛される」

ヒトミの頭に高校入りの文字はなかった。担任の先生が進路をどうするか聞いてくれたのは、中3の春先に一回くらい。父も同居する祖母も気づいていないと思うが、あまのりな高卒の卒業後は屋敷逆巻の引きこもり生活になった。

「F先生は、隣駅の大学にある臨床心理センターを教えてください」

「F先生は、隣駅の大学にある臨床心理センターを教えてください」

「F先生は、隣駅の大学にある臨床心理センターを教えてください」

「F先生は、隣駅の大学にある臨床心理センターを教えてください」

「F先生は、隣駅の大学にある臨床心理センターを教えてください」



自宅の最寄り駅の手前で電車を持つヒトミ(関田航撮影)

◆◆◆記事や「いま子どもたちは」へのご感想、教育に関するご投稿を募集します。  
edu@asahi.comまたはFAX03・3542・4855へ。

© 朝日新聞社 無断複製転載を禁じます。  
すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

## 2, 不登校の子どもとつながる①

2011年、ヒトミとの出会い

Tさんが開く、高卒程度認定試験(高認)向け無料学習塾への取材

高認って何?

中卒ってどうして?

中退する理由って何?

勉強な嫌いな子?

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる  
承諾番号: 19-4679

## 2、不登校の子どもとつながる②

### ▶ ヒトミが不登校になった理由

- ・ 家庭（母が亡くなる、父がリストラ、浪費癖、祖母が認知症に）
- ・ 貧困
- ・ いじめ 「デブ」
- ・ 教師の不理解 「教室に行きなさい」

→不登校は「状態」であって。

「理由」のつながりの中で生まれる。

### 私、空気なんです

いま No.147  
子どもたちは  
高1ヒトミ18歳 ③

ヒトミ18は少しあつらひな女の子。小学6年の頃は147で60あった。「デブ」。クラスメイトにからかわれ、次第にいじめに発展した。

小6のある日、万引き犯された。同じマンションに住む同級生の女の子が、お店から取ってきたものをマンションの管理人に渡して言った。「これ、ヒトミちゃんが盗んだんだ」。中学に入ってから、男子も加わった。分かるように目をたたき、家に「幼稚」「カチン」をこめて、トイレに行く時は必ず誰かを連れ立ち、密接な関係を演じる女子の行動は一面倒で、心の中で吐き捨てた。

制服も嫌だった。同じスカートのから伸びる足の太さ、胸回り。容赦なく他者との比較を可能にする。「制服って残酷だ」。中1の10月から保健室登校になった。でも、養護の先生は「教室に行きなさい」と言う。「教室に行きなさい」と言う。そのころ、家が寝静まった夜、自宅の部屋の布団の上に寝転がって、手首の上にカッター



公園で見つけた花を携帯電話で撮影するヒトミ。関田純撮影

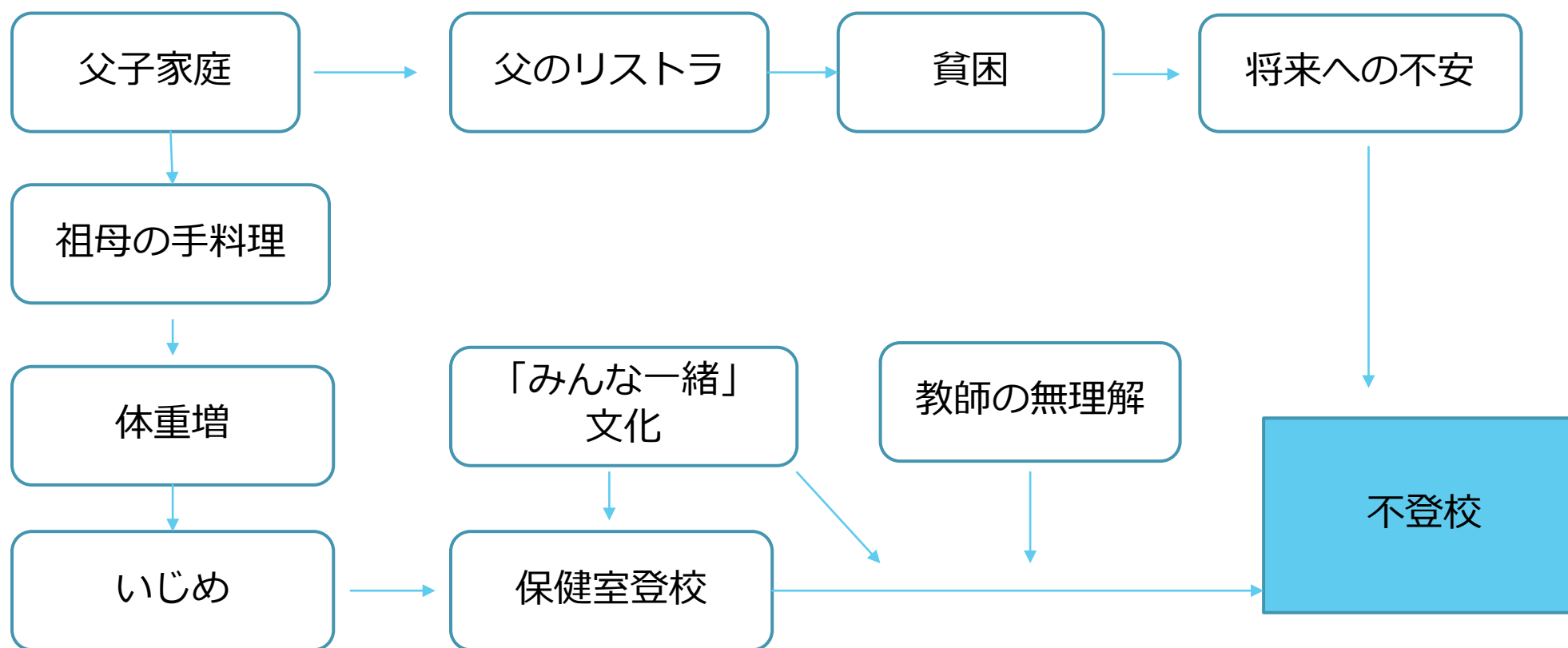
はつきり嫌と言えない自分、どうしようもない感情で体が膨れあがっていた。鮮血と一緒膨れ、感情が流れ去っていくように思えた。気が付くと、気持ちがないでいた。

今、手首の傷はうっすらと残る程度。「死なないうえに、分かつている。誰かに気づいてもらいたかったって今は思」。『デブ』だったのは、祖母が食事やたくさん勧めたせいだとヒトミは分析する。勧めを断ると、祖母は機嫌が悪くなるようだった。愛情の表れとも思ったから、無理に食を続けた。ヒトミはうっすらと笑みを浮かべて言う。「K、空気が読めない」。言葉があまりありますよね。私はK、空気なんです」という意味？ 記者が聞く、と少し視線を外し答えた。

周囲を気にする自分。周囲の大人に伝えようとする自分。週刊の隅に隅に適応して、何の違和感もなく存在する自分。そんな自分を「K」そのもの、空気なんです」と言う。

（山下知子）

## 2, 不登校の子どもとつながる③







●愛猫2匹とともに暮らす早川みどりさん（左一列、右端が二末さん11月、北九州市）  
●二末さん（左から人目と双子の弟（右から2人目）の卒業式で機嫌を悪くした二末さん3月、北九州市、早川英之さん提供

学校は行くものだ。北九州市に住む早川みどりさん50はすつと、そう思っていた。だから、高校3年の長女二末さん（18）が、小学3年の6月に発したこんな言葉に、とまどってしまった。

「先生が信用できない」「何かあったの？」と尋ねても答えない。そして、二末さん

は学校に行けなくなった。みどりさんは、娘を引っ張ってでも学校に行かせようとした。玄関から追い出して鍵をしめたこともある。でも、娘はドアの向こうで立ち尽くすだけ。

「体が動かない」との訴えも理解できなかった。何があったの。尋ね続けると、二末さんがようやく口を開いた。

「同級生が〇〇ちゃんをからかい、〇〇ちゃんが泣いた。それを見た担任の先生が『なんで泣くの？』と言った」――。

二末さんは1年の時、同級生にぞうきんを口に入れられたことがある。その時は、当時の担任が止めてくれた。でも、「今の先生は、いじめられた時に止めてくれないかも、と不安になったみたい」。

## いま No.1518 親たちは 不登校と向き合う ①

# あなたの思いが一番

任が止めてくれた。でも、「今の先生は、いじめられた時に止めてくれないかも、と不安になったみたい」。

みどりさんは、娘を引っ張ってでも学校に行かせようとした。玄関から追い出して鍵をしめたこともある。でも、娘はドアの向こうで立ち尽くすだけ。

「体が動かない」との訴えも理解できなかった。何があったの。尋ね続けると、二末さんがようやく口を開いた。

「同級生が〇〇ちゃんをからかい、〇〇ちゃんが泣いた。それを見た担任の先生が『なんで泣くの？』と言った」――。

二末さんは1年の時、同級生にぞうきんを口に入れられたことがある。その時は、当時の担任が止めてくれた。でも、「今の先生は、いじめられた時に止めてくれないかも、と不安になったみたい」。

「先生が信用できない」「何かあったの？」と尋ねても答えない。そして、二末さん

は学校に行けなくなった。みどりさんは、娘を引っ張ってでも学校に行かせようとした。玄関から追い出して鍵をしめたこともある。でも、娘はドアの向こうで立ち尽くすだけ。

「体が動かない」との訴えも理解できなかった。何があったの。尋ね続けると、二末さんがようやく口を開いた。

「同級生が〇〇ちゃんをからかい、〇〇ちゃんが泣いた。それを見た担任の先生が『なんで泣くの？』と言った」――。

二末さんは1年の時、同級生にぞうきんを口に入れられたことがある。その時は、当時の担任が止めてくれた。でも、「今の先生は、いじめられた時に止めてくれないかも、と不安になったみたい」。

## 2、不登校の子どもとつながる④

「先生が信用できない」

「何かあったの？」と尋ねても答えない。そして、二末さんは学校に行けなくなった。

みどりさんは、娘を引っ張ってでも学校に行かせようとした。玄関から追い出して鍵をしめたこともある。でも、娘はドアの向こうで立ち尽くすだけ。

「何があったの」。尋ね続けると、二末さんがようやく口を開いた。

「同級生が〇〇ちゃんをからかい、〇〇ちゃんが泣いた。それを見た担任の先生が『なんで泣くの？』と言った」――。

二末さんは1年の時、同級生にぞうきんを口に入れられたことがある。その時は、当時の担任が止めてくれた。でも、「今の先生は、いじめられた時に止めてくれないかも、と不安になったみたい」。

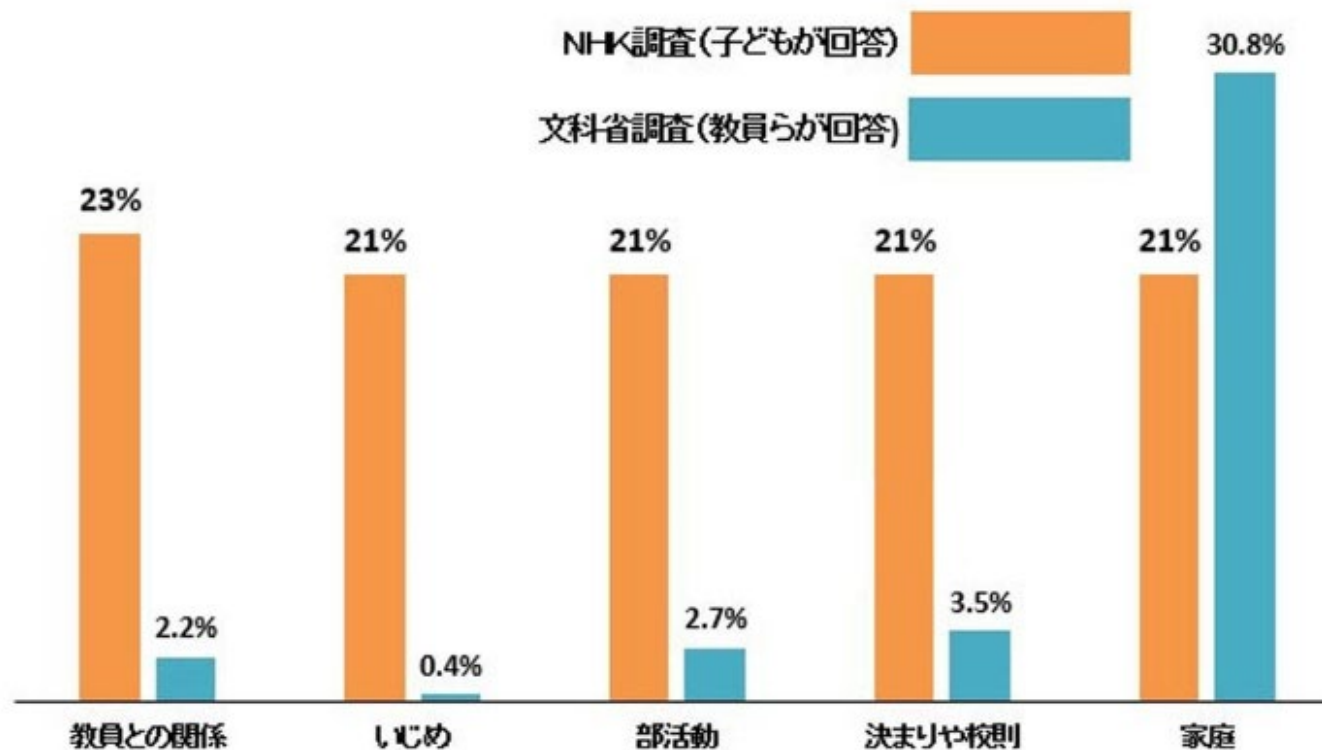
## 「休むのも選択肢」広まる

文部科学省の調査によると、年間30日以上欠席し、「不登校」と判断された小中学生は2017年度で計14万4031人。16年度より約1万人増え、過去最多となった。それが、学校も親も「学校を休むことも選択肢のひとつ」というマインドが変わってきた。奥地さんは「特にこの3年くらいは顕著。ただ、悩みがなくなっているわけではなく、『このままで大丈夫なのか』という将来への不安は変わらざる」と指摘する。不登校への抵抗感が薄れたぶん、「学習への不安」や「ゲームなどの学外での過ごし方」といった悩みが目立つようになってきたという。（野口みな子）

## 2, 不登校の子どもとつながる⑤

### 不登校の要因に関するNHK調査と文科省調査の比較

(編集部作成)



出典：小熊広宣「中学生に直接聞いた不登校理由、国の調査と大きな隔たり」不登校新聞ウェブ版、2019年5月29日、  
accessed in 01/11/2019  
<https://futoko.publishers.fm/article/20440/>

## 2, 不登校の子どもとつながる⑥

文科省「問題行動・不登校調査」(17年度)

不登校の理由

「家庭状況」(36・5%)

「友人関係」(26・0%)

「教職員との関係」(2・7%)

「いじめ」(0・5%)

一方、17年度のいじめの認知件数は約41万件と過去最多に上り、「この調査の不登校の理由が実態とずれている」との指摘があった。

### 不登校 文科省が本人調査

来年度

文部科学省は来年度、不登校になった子どもの理由や家庭環境、支援のニーズなどを詳しく把握するため、本人への実態調査をする。フリースクールに通う交通費などを支援するほか、関係機関の情報交換を円滑にする「調整役」を各都道府県教委などに配置。不登校の小中学生が過去最

多の14万人超と増えていることを受け、29日に公表した来年度予算の概算要求で約2億円を盛り込んだ。文科省が毎年実施している「問題行動・不登校調査」では、支援のニーズに関する質問項目がない。また、2017年度調査の不登校の理由は「家庭状況」(36・5%)、「友人関係」(26

・0%)が多いが、「いじめ」は0・5%だった。一方、同年度のいじめの認知件数は約41万件と過去最多に上り、「この調査の不登校の理由が実態とずれている」との指摘があった。こうしたことから、中学校を中心にな数千人規模の子どもを抽出したうえで、民間のシンクタンクに依頼し

て調査し、今後の適切な対策につなげる狙いだ。また経済的に恵まれない不登校生が、公的な支援の少ない民間のフリースクールや教育支援センターで学ぶ場合、交通費などを都道府県などが支援する場合、3分の1を国が補助する。さらに、こうした機関と全国の教育委員会や学校などの連携を図れていない現状を改善するため、各都道府県教委などへ調整役となる人材を配置する。(矢島大輔)

© 朝日新聞社 無断複製転載を禁じます。  
すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。



# 2, 不登校の子どもとつながる⑦

朝日新聞 2019年9月23日 朝刊 19ページ 東京本社

教員からの嫌がらせ

## スクハラ 相談できる場を

不登校経験もつ大学生 署名活動

教員らによる嫌がらせや暴言などを「スクール・ハラスメント」や「学校被害」といった言葉で捉え、改善を訴える動きが出てきている。今夏は、中学の担任からの暴言で不登校となった大学生が署名活動を行った。「被害に遭った時に、相談し、解決できる仕組みがほしい」と訴える。

### 埋もれた被害の声続々

「こんなにも署名が集まるとは思っていなかった」  
今月2日、早稲田大2年の佐藤悠司さん(20)は文部科学省内で会見を開き、そう話した。  
佐藤さんは7月17日～8月17日、インターネットサイト「change.org」に、「スクール・ハラスメント(スクハラ)」に苦しむ小中高生が相談できる窓口の設置を求め、署名活動を行った。集まった署名は約9千筆に達した。  
佐藤さんによると、東京都世田谷区の私立中高一貫校に通っていた中2の冬、担任から「お前は離婚家庭の子もだからだめなんだ」などと長時間にわたって叱責され、「いかに人間としてだめなのかを言い続けられた」と言う。2年の終わりは何とか学校に通ったが、春休みを過ぎた3月の4月から、学校に行こうとすると気分が悪くなり、腹痛に襲われた。不登校にな

### 「指導」子どもの人権は

文部科学省の2017年度調査によると、不登校になった国公私立の小中学生で、要因(複数回答可)として「教職員との関係をめぐる問題」をあげたのは2・7%だった。調査は学校が答えるため、実際はもっと多いとの指摘がある。

一般社団法人「ここから未来」(東京)は5月、「いじめ、指導死だけじゃない? さまざまな学校被害」と題したシンポジウムを都内で開いた。千葉県東葛市20代女性は、中学時代の経験を初めて人前で語った。教員にプリントを机にたたきつけられたこと、名前を呼ばれずに「おい」と呼ばれるようになったこと、殴られたこと。「転校し、先生に名前を呼んでもらった時、『これが学校だった』と思った」  
ここから未来の代表理事の大貫隆志さん(62)は「子どもに対しては助言的、支援的な関わりが求められる。先生は、その

署名には、100人以上からコメントが寄せられた。「多くの行き過ぎた指導が、自覚無く行われているのが問題」「私も現在、教師からハラスメントを受けている」「教師から屈辱的な対応をされ、負の記憶として残っている」……。

ハラスメント被害を尋ねるアンケートも行い、59人が回答。85%が学年主任らへ相談したが、4割超が「効果がなかった」と答えた。3割超は「かえって状況が悪化した」とした。署名は文科省と東京都、世田谷区に提出した。佐藤さんは「多くの人が悩んでいると知った。ハラスメントの証拠は得にくく、泣き寝入りせざるを得ない人が多いのではないか。解決に向けて動ける機関を設置してほしい」と訴えた。

『指導』で子どもの可能性を潰してはいないか、それが子ども

3月に「学校ハラスメント」(朝日新聞)を出した、名古屋大の内田良准教授(教育社会学)は、12年に大阪市立桜宮高校バスケットボール部の男子生徒が自殺した事件を機に、先生から子どもに対するハラスメントへの視線が厳しくなった、とみる。「学校では、『教育』や『指導』の名のもとにハラスメントが容認され、見えにくくなり、『消える化』する」と分析。その上で「もっと教員が人権について学ぶことが必須。ただ、それには教員自身にゆとりがあることが必要で、教員もまた、学校外からの過剰な要求にさらされている現状もある。学校空間全体で考えないといけない」と話す。

(山下知子)

①会見を開き、スクール・ハラスメントの相談窓口設置を訴える佐藤悠司さん(20)日、東京都千代田区、シンポジウム「いじめ、指導死だけじゃない? さまざまな学校被害」では、複数の当事者が自らの経験を話した(5月、東京都港区)



## 2、不登校の子どもとつながる⑧

▶ 不登校新聞創刊20年（2018年5月）の記事より

埼玉県入間市の水口真衣さん（21）も「編集部」の一員だ。小学校のころから長い間、自分に課された「いじられキャラ」に苦しんだ。物まねをさせられたり、行動をからかわれたり。「叫びたいくらい嫌でも、笑って演じていた」

高3のある日、友人たちに「嫌だ」という正直な気持ちをLINEで送った。すると、返信は「じゃあ、もうつきあわない」。学校に行くのが怖くなり、家から出られなくなった。

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる  
承諾番号：19-4680

不登校新聞 当事者視点で20年

「学校に行けない」  
君だけじゃないよ



「不登校や遅刻などの現状を伝える」「不登校新聞」が、5月に館刊予定を迎えた。当初から編集方針に、「当事者視点」を掲げた。これまでに延べ1千人を超える不登校の子やその両親を紹介し、不登校経験者がそのノウハウ、取材や手記の執筆等を通じて編集に関与するなど、当事者や家族に寄り添い続けている。

「不登校が問題なのはな」「不登校問題とすけだく」という会々問題なのである。

1998年8月1日付の『不登校新聞』の館号、1面に学校に行かない子どもを載せた論議にこんな文章を載せ、論議に行かない子どもを誘う、と題した。この

 不登校

文部科学省によると、病気や経済的な理由をのぞき、何らかの要因で登校しない、したくてもできない状況にあり、年間30日以上欠席した児童生徒。2016年度は小学生が3万448人、中学生は10万3235人。いずれも4年連続で増加している。

「学校に行くべきだ」と理想論の前に、学校に行けない現実がある。子どもを社会通念に合わせるのではなく、子どもと目標に合わせたい。」

発行元はNPO法人「全国不登校新聞社」。月2回、8ページのタフroid判とウェブ版を発行し、月820円。発行部数は3100部で、取材・編集は石井さ

関わっている。  
埼玉県入間市の水口真衣さん(21)も「編集部」の一員だ。小学校のころから長い間、自分に課された「いじられキャラ」に苦しんだ。物まねをさせられたり、行動をからかわれたり、「叫びたいくらい嫌でも、笑って演じていた」高3のある日、友人たちに「嫌だ」という正直な氣

2年前の春に見たテレビ番組で、不登校新聞を知った。「同じように悩んでいる人がいた」。母に相談し、1カ月後には集英会誌に参加した。「私は不登校になれたから、生き続けた。学校のことで悩んでいる子に「あなただけじゃない」と伝えたい」。

文部科学省の調査によると、小中学生の数はこの20

%)から4割以上も増え、創刊号で論説を書いた全  
国不登校新聞社の奥地圭子  
代表理事(7)は「この20年  
間で不登校を受け入れる勢  
が、国でも家庭でも広が  
ってきた。ただ、学校外の  
選択肢を選んだ時に進路が  
不利にならないようにする  
など、制度上の支援という  
課題もある」と話す。

創刊号で「子どももいたいほうだい」という座談会に出ていたのが、当時16歳、現在の編集長である石井素昂さん(36)だ。中学2年の

ころ、いじめや校則になじめなかったことから不登校に。その後、編集に携わり、2006年から編集長となった。

んをはじめ常勤スタッフら約10人が担う。1/4分は、10〜40代の不登校経験者ら約130人からなる「子ども若者編集部」が企画から

持ちをLINEで送った。すると、返信は「じゃあ、もうつきあわない」。学校に行くのが怖くなり、家から出られなくなった。

年で2割超減少する一方、不登校の小中学生は16年度に13万3千人（全児童生徒の1・35%）と、96年度の9万4千人（同0・75%

## 2, 不登校の子どもとつながる⑨

- ▶ ど真ん中にいる子どもにはなかなかつながれない？！

ヒトミ： 取材時 18歳 高校 1年  
(不登校は中学校と卒業後)

二未：取材時 18歳 高校 3年  
(不登校は小学校～中学校時代)

水口さん：取材時 21歳 (不登校は高校時代)

「誰かに話す」には体力が必要  
→サバイバーの人にしか話を聞けていないのかも



## 2、不登校の子どもとつながる⑩

朝日新聞 2015年6月8日 夕刊 7ページ 西部本社



末本晴香さん

## 福岡 高校生ら「しゃべん会」



趣味、アニメ、進路など、様々な話に花が  
咲く「しゃべん会」＝4月、福岡市西区

い。二人じゃないと知ってほしい。不登校になったからこえてきた経験、出会えた人、知った世界、越えられた壁がある。いっつかそう思うための一歩を踏み出す場はいきたい

保護者の会を主宰する元福岡市立中学校長の木村素也さん(62)は「不登校のなかにはいる子にとって、年齢の近い未本さんとは成長モデルになる。自らの先が見えないとはとても大事だと話す。問い合わせはメールと本本0～(tline、tutuko@gmail.com) へ。」

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる  
承諾番号：19-4680

© 朝日新聞社 無断複製転載を禁じます。  
すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

私の不登校経験  
あなたの支えに

不登校を乗り越える経験を生  
生の糧にしてほしい。そんな願  
いから、かつて学校に行けな  
くなった経験のある高校生や大  
生らが、不登校になっている子  
どもたちと語り合ふ会を福岡市  
内で開いている。前に踏み出し  
てほしいという思いを伝える。

ん16)は「かつての自分にこんな場があればよかった、と思える場をつくった」。

末本さんは熊本市での中学時代、学校へ行けなくなった。ハードな部活動や、人間関係への疲れを感じていた。校則への従順さを求め続ける学校にも違和

感動があった。1年の3学期、部活動、朝練を休んだことをきっかけて、徐に学校から足が遠のいていく。

ただ、保健室などに行くことはあり、同じように教室へ足が向かなくなり、生徒としゃべるようになった。教室行く怖さ、授業についていけない不安、教師への不信。「ほかの人も同じような思いを持っているのを知り、安心できる。この経験がしゃべる会につながったという。

末本さんはその後、福岡市へ転居。母親は登校の子を持つ保護者が交流する「ひだまりの会」に月回、参加していた。

ここに宋本さんが顔を出すようになったのが、しゃべん会をつくったけになった。はかに親と一緒に来る子がいって、交流が深まった。

「不登校で昼夜逆転したら太った」「受験だの会が開かれる時は、同じ公民館内の別の部屋を子ども用に借りるよう」に。1月、この会を「しゃべん会」と名付けた。

宋本さんは、月末、高校生のキャリア教育を支援するNPO法人「カタリバ」が東京で開いた「全国高校生マイプロジェクトアワード」で、今後の展望などを語った。

会に来るめざす子の自己訪問や、教員をめざす大学生との交流といった構想を話し、優勝した。いま、こう考えている。

週一回、夜に開かれる学校がある。福岡市中央区の市立当仁中学校ステップアップスクール（ＳＳ）。同中の不登校の生徒の教室で、地域住民の支援を得ながら今年で開設20年を迎えた。公立中学校が夜に子どもを受け入れるのは、全国的にも珍しいという。



# 不登校生 夜に通う教室

## 「学校にこそ居場所が必要」



6月の木曜日午後9時、教室から生徒の笑い声が聞こえた。午後7時に始まったSSが終わる頃。スタツフの九大院生と生徒5人が漫画の話で盛り上がっていた。3年の男子生徒は「SSがなかったら、学校にはいまも来ていなかった」。

SSは1997年に始まった。当時、当仁中の不登校の生徒は30人超。校長がたの田村茂生(68)は「学校に行かなく」という気持ちがあるから朝が憂鬱で、昼間起きているのがつらくなる。だったら夜に」と考えた」と話す。初回は

夜9時前、九大の大学院生と漫画の話で盛り上がる生徒たち(手前) 6月、福岡市立当仁中

# 「学校にこそ居場所」

焼き肉、ステーキ、参加した出席扱いにした。

当初は水曜と木曜の夜に開いた。だが、SSから本来の学級に登校するまでは「段差」が大きい。「ステッ」として昼にもSSを設けようと、水曜は午後一時半に開くことにした。

SSの代表には、同中の元PTA会長の内田富美子さん(65)が就いた。田村さんが、「心の教室」で生徒たちの相談にあっていた内田さんに頼んだ。

以来20年、SSの日は毎回顔を出す。内田さんは「学校こそ、不登校の子の居場所が必要」と話す。

SSを担当する牧山茂樹教諭(59)は「内田さんは顔が広く、生徒のこれまでの育ちや家庭もよく知っている」と言う。理科が専門の牧山教諭は昼間、SSの生徒たちを目の前の博多湾に釣りに連れ出したことがある。そんな時も内田さんが「これも学びなんです」と住民に声をかけてまわった。目を輝かせて釣りをしていた男子生徒は今春、水産高校に進学した。

牧山教諭は「これが学校のすることかと自問することもあった」と正直に打ち明ける。「まずは学校に来

なことを褒める」というふうな内田さんらと関係々ぶつかった。大学でも関係者、講義を聴き、勉強を重ね、「学校に来てほしいなら、楽しいと思わせること。それが大事だと気づいた」。

NPO法人全国不登校新聞社(東京)の石井志昂編集長は「学校に行くことだけが大切なのではない」と、前置きした上で、「学校に来た子どもを合わせようとして生まれるのが不登校。SSは、子どもに学校を合わせている点で評価できる」。

課題もある。「ずっと携わってきた地域の人がいるから教員が変わっても続いた」と牧山教諭。「次の20年につなげるには、内田さんに頼るだけでは限界がある。どう「システム」にしていけるかを考えなければ」と話す。

(山下知子)

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる  
承諾番号：19-4680

© 朝日新聞社 無断複製転載を禁じます。  
 \*すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。



### 3、子どもの「現実」①

## ▶ 学習障害

- ・一般的な明朝体では、「文字の輪郭が青く光って、文字が踊り出して飛んでいく」ように見える。
- ・小5の時、タブレット端末で書体を変えてみた  
→「みんな、ずるい！」

## ・生駒市の調査

平均正答数 (全36問)

教科書体 24.0問

UDデジタル教科書体 29・5問

# みんなが読める！UDフォント

読み書き困難な子向け 学力向上にも効果

字を読みやすくすることで誤読を減らすと開発された、ユニバーサルデザイン（UD）のフォント（書体）を教育現場で活用する動きが広まっている。読み書きが困難がある子どもたちの助けになるだけでなく、学力向上にもつながると期待されている。

（山下短子）

見出しのフォントは「UDデジタル教科書書体」にしました。

正答数アップ

## 正答数アップ

「今までの教科書やプリント類と比べると、革命的に読めます」

奈良市の小学校3年生松谷知重さん（11）は、UDデジタル教科書で学習できた学校のプリントを見てこう語った。書体イカメ、モリワ（大阪府）が、デジタル教科書用に関与した1人だった。

松谷さん、読める書き辛難がある。一般的な明朝体は、文字の郭が青く光って、文字が細く出る。飛んでいくように見える。UDフォントのように、読みにくさがることなく、小学5年生頃から、太さが均一なゴシック体で、明朝体と混ざりやすいことが免れていたが、学校はなかなか理解してもらえなかつた。母の真実美さん（56）は、学校生活において読める、はスタートライン。書体を変えてあげて、子どもに立てる子がいることを知り、つはほしいと言った。

UDフォントは、形がわかりやすいように、文字の出入り（点）の間を広くとり、濁点大（点）にしたりして、読みやすさを工夫している。これが特徴。モリワが、一読者として読めやすい字を求めて開発始めたという。十数年前。その後、弱視やディスレキシアのある子どもに困難がある字を、読みにくさがる書き辛を、学習を助ける書体も開発するようになった。

弱視の専門としてある研究なども踏まえて開発したUDデジタル教科書の登場は、手書きにない教科書特有の読みの苦を生かすつ、文字の太さの強弱を抑えたり、すゝなどになるルネを、大きくした。文字の

**UDフォントの効果**

教科書体  
線の強弱があり、  
見えにくい

ゴシック体  
教育現場に準じた  
字形ではない

**山追令さ**      **山追令さ**

**UDデジタル教科書体**  
それぞれの  
欠点を補っている

**山追令さ**

The illustration shows two children, a girl and a boy, sitting at a desk and reading books. The girl is on the left, wearing an orange shirt, and the boy is on the right, wearing a green shirt. They are both looking at their books with concentration. Above them are red motion lines indicating they are turning pages. To the right of the children is a male teacher with glasses, wearing a blue suit, holding a large book open as if presenting it.

ファントは平リサワ提供

グラフィック：徳島県立大学

先頭がとがっている。そのとがは、生駒を感ずることもあらず、違背書の手記に配慮し、はらひはねの端は丸め、読み書きに困難がなからず、とくに「とが」と「とが」の誤りがある。奈良泉皇生駒市書庫とモリワが今年2月、小学5年生1人が年対に「晴れ空は青い」とした短文を、最近、正誤表を問うた。UDFフォントと一般的な教科書で解しても、この平均格数はUDFフォントが360間で24.5問で、教科書の29.5問を上回った。制限時間の1分

た。市教委の城野聖一課長は「意は一分がかりさばは意欲、学力の向上にもつながる」と語す。市は今年秋から、市内の小中学校でパソコン全台にUDFフォントを普及し、UDFフォントを含む教科書を含むソフトを入手した。UDFフォントを入れたUDFフォントを探り入る際は、他にある。奈良県教委は今年4月、奈良県立試験採用した。奈良県立試験研究所の小崎二さ

薬・菓子・バスの表示：身の回りでも

バファリンA

＜解熱鎮痛＞  
1. 頭痛・月経痛(生重痛)・関節痛・炎症痛・歯痛・  
腰痛・肩痛・肩こり痛・腰痛・腰痛・腰痛・腰痛・  
定痛・打撲痛・なんでも痛・骨痛・外傷痛・耳痛の  
鎮痛 2. 解熱作用

用法 成人15分1回2錠 1日2回  
限度とし、なるべく24時間を超えて服用し、過剰服  
用は6時間以上おいてください。水又はぬるま湯  
にて服用してください。

成分 2錠中アセチルサリチル酸…660mg  
合成2-クロロサリチル酸2-メトキシエチルエステル、酸化  
※添加物として、トウモロコシ澱粉、ステアリン酸  
Mg、ヒドロキシコラー、青色顔料を含有する。  
チタン、マクロゴール、  
ビリン系の成分は、含まれておりません。

1. 次のような方とく  
(1) 本剤又は  
が、あるいは  
(2) 本剤又は  
(3) 本剤又は  
(4) 本剤又は  
(5) 本剤又は  
(6) 本剤又は  
(7) 本剤又は  
(8) 本剤又は  
(9) 本剤又は  
(10) 本剤又は  
(11) 本剤又は  
(12) 本剤又は  
(13) 本剤又は  
(14) 本剤又は  
(15) 本剤又は  
(16) 本剤又は  
(17) 本剤又は  
(18) 本剤又は  
(19) 本剤又は  
(20) 本剤又は  
(21) 本剤又は  
(22) 本剤又は  
(23) 本剤又は  
(24) 本剤又は  
(25) 本剤又は  
(26) 本剤又は  
(27) 本剤又は  
(28) 本剤又は  
(29) 本剤又は  
(30) 本剤又は  
(31) 本剤又は  
(32) 本剤又は  
(33) 本剤又は  
(34) 本剤又は  
(35) 本剤又は  
(36) 本剤又は  
(37) 本剤又は  
(38) 本剤又は  
(39) 本剤又は  
(40) 本剤又は  
(41) 本剤又は  
(42) 本剤又は  
(43) 本剤又は  
(44) 本剤又は  
(45) 本剤又は  
(46) 本剤又は  
(47) 本剤又は  
(48) 本剤又は  
(49) 本剤又は  
(50) 本剤又は  
(51) 本剤又は  
(52) 本剤又は  
(53) 本剤又は  
(54) 本剤又は  
(55) 本剤又は  
(56) 本剤又は  
(57) 本剤又は  
(58) 本剤又は  
(59) 本剤又は  
(60) 本剤又は  
(61) 本剤又は  
(62) 本剤又は  
(63) 本剤又は  
(64) 本剤又は  
(65) 本剤又は  
(66) 本剤又は  
(67) 本剤又は  
(68) 本剤又は  
(69) 本剤又は  
(70) 本剤又は  
(71) 本剤又は  
(72) 本剤又は  
(73) 本剤又は  
(74) 本剤又は  
(75) 本剤又は  
(76) 本剤又は  
(77) 本剤又は  
(78) 本剤又は  
(79) 本剤又は  
(80) 本剤又は  
(81) 本剤又は  
(82) 本剤又は  
(83) 本剤又は  
(84) 本剤又は  
(85) 本剤又は  
(86) 本剤又は  
(87) 本剤又は  
(88) 本剤又は  
(89) 本剤又は  
(90) 本剤又は  
(91) 本剤又は  
(92) 本剤又は  
(93) 本剤又は  
(94) 本剤又は  
(95) 本剤又は  
(96) 本剤又は  
(97) 本剤又は  
(98) 本剤又は  
(99) 本剤又は  
(100) 本剤又は  
(101) 本剤又は  
(102) 本剤又は  
(103) 本剤又は  
(104) 本剤又は  
(105) 本剤又は  
(106) 本剤又は  
(107) 本剤又は  
(108) 本剤又は  
(109) 本剤又は  
(110) 本剤又は  
(111) 本剤又は  
(112) 本剤又は  
(113) 本剤又は  
(114) 本剤又は  
(115) 本剤又は  
(116) 本剤又は  
(117) 本剤又は  
(118) 本剤又は  
(119) 本剤又は  
(120) 本剤又は  
(121) 本剤又は  
(122) 本剤又は  
(123) 本剤又は  
(124) 本剤又は  
(125) 本剤又は  
(126) 本剤又は  
(127) 本剤又は  
(128) 本剤又は  
(129) 本剤又は  
(130) 本剤又は  
(131) 本剤又は  
(132) 本剤又は  
(133) 本剤又は  
(134) 本剤又は  
(135) 本剤又は  
(136) 本剤又は  
(137) 本剤又は  
(138) 本剤又は  
(139) 本剤又は  
(140) 本剤又は  
(141) 本剤又は  
(142) 本剤又は  
(143) 本剤又は  
(144) 本剤又は  
(145) 本剤又は  
(146) 本剤又は  
(147) 本剤又は  
(148) 本剤又は  
(149) 本剤又は  
(150) 本剤又は  
(151) 本剤又は  
(152) 本剤又は  
(153) 本剤又は  
(154) 本剤又は  
(155) 本剤又は  
(156) 本剤又は  
(157) 本剤又は  
(158) 本剤又は  
(159) 本剤又は  
(160) 本剤又は  
(161) 本剤又は  
(162) 本剤又は  
(163) 本剤又は  
(164) 本剤又は  
(165) 本剤又は  
(166) 本剤又は  
(167) 本剤又は  
(168) 本剤又は  
(169) 本剤又は  
(170) 本剤又は  
(171) 本剤又は  
(172) 本剤又は  
(173) 本剤又は  
(174) 本剤又は  
(175) 本剤又は  
(176) 本剤又は  
(177) 本剤又は  
(178) 本剤又は  
(179) 本剤又は  
(180) 本剤又は  
(181) 本剤又は  
(182) 本剤又は  
(183) 本剤又は  
(184) 本剤又は  
(185) 本剤又は  
(186) 本剤又は  
(187) 本剤又は  
(188) 本剤又は  
(189) 本剤又は  
(190) 本剤又は  
(191) 本剤又は  
(192) 本剤又は  
(193) 本剤又は  
(194) 本剤又は  
(195) 本剤又は  
(196) 本剤又は  
(197) 本剤又は  
(198) 本剤又は  
(199) 本剤又は  
(200) 本剤又は  
(201) 本剤又は  
(202) 本剤又は  
(203) 本剤又は  
(204) 本剤又は  
(205) 本剤又は  
(206) 本剤又は  
(207) 本剤又は  
(208) 本剤又は  
(209) 本剤又は  
(210) 本剤又は  
(211) 本剤又は  
(212) 本剤又は  
(213) 本剤又は  
(214) 本剤又は  
(215) 本剤又は  
(216) 本剤又は  
(217) 本剤又は  
(218) 本剤又は  
(219) 本剤又は  
(220) 本剤又は  
(221) 本剤又は  
(222) 本剤又は  
(223) 本剤又は  
(224) 本剤又は  
(225) 本剤又は  
(226) 本剤又は  
(227) 本剤又は  
(228) 本剤又は  
(229) 本剤又は  
(230) 本剤又は  
(231) 本剤又は  
(232) 本剤又は  
(233) 本剤又は  
(234) 本剤又は  
(235) 本剤又は  
(236) 本剤又は  
(237) 本剤又は  
(238) 本剤又は  
(239) 本剤又は  
(240) 本剤又は  
(241) 本剤又は  
(242) 本剤又は  
(243) 本剤又は  
(244) 本剤又は  
(245) 本剤又は  
(246) 本剤又は  
(247) 本剤又は  
(248) 本剤又は  
(249) 本剤又は  
(250) 本剤又は  
(251) 本剤又は  
(252) 本剤又は  
(253) 本剤又は  
(254) 本剤又は  
(255) 本剤又は  
(256) 本剤又は  
(257) 本剤又は  
(258) 本剤又は  
(259) 本剤又は  
(260) 本剤又は  
(261) 本剤又は  
(262) 本剤又は  
(263) 本剤又は  
(264) 本剤又は  
(265) 本剤又は  
(266) 本剤又は  
(267) 本剤又は  
(268) 本剤又は  
(269) 本剤又は  
(270) 本剤又は  
(271) 本剤又は  
(272) 本剤又は  
(273) 本剤又は  
(274) 本剤又は  
(275) 本剤又は  
(276) 本剤又は  
(277) 本剤又は  
(278) 本剤又は  
(279) 本剤又は  
(280) 本剤又は  
(281) 本剤又は  
(282) 本剤又は  
(283) 本剤又は  
(284) 本剤又は  
(285) 本剤又は  
(286) 本剤又は  
(287) 本剤又は  
(288) 本剤又は  
(289) 本剤又は  
(290) 本剤又は  
(291) 本剤又は  
(292) 本剤又は  
(293) 本剤又は  
(294) 本剤又は  
(295) 本剤又は  
(296) 本剤又は  
(297) 本剤又は  
(298) 本剤又は  
(299) 本剤又は  
(300) 本剤又は  
(301) 本剤又は  
(302) 本剤又は  
(303) 本剤又は  
(304) 本剤又は  
(305) 本剤又は  
(306) 本剤又は  
(307) 本剤又は  
(308) 本剤又は  
(309) 本剤又は  
(310) 本剤又は  
(311) 本剤又は  
(312) 本剤又は  
(313) 本剤又は  
(314) 本剤又は  
(315) 本剤又は  
(316) 本剤又は  
(317) 本剤又は  
(318) 本剤又は  
(319) 本剤又は  
(320) 本剤又は  
(321) 本剤又は  
(322) 本剤又は  
(323) 本剤又は  
(324) 本剤又は  
(325) 本剤又は  
(326) 本剤又は  
(327) 本剤又は  
(328) 本剤又は  
(329) 本剤又は  
(330) 本剤又は  
(331) 本剤又は  
(332) 本剤又は  
(333) 本剤又は  
(334) 本剤又は  
(335) 本剤又は  
(336) 本剤又は  
(337) 本剤又は  
(338) 本剤又は  
(339) 本剤又は  
(340) 本剤又は  
(341) 本剤又は  
(342) 本剤又は  
(343) 本剤又は  
(344) 本剤又は  
(345) 本剤又は  
(346) 本剤又は  
(347) 本剤又は  
(348) 本剤又は  
(349) 本剤又は  
(350) 本剤又は  
(351) 本剤又は  
(352) 本剤又は  
(353) 本剤又は  
(354) 本剤又は  
(355) 本剤又は  
(356) 本剤又は  
(35

(8)は「教員は、自分から選ばれるようにすることが大切。考えることを主体で、限られている生徒がやるのではダメだ。変えられる」と語る。よみがえり方委員会のメンバー、市立小中学校の教師用パソコンにUFDソフトを入れた。

## 教科書に採用

この春、文部科学省の検定を終えた2012年度から小学校で使われる教科書にも、UFDソフトが登場する。岩崎書店（大阪市）は、出版された全4校で採

用した。担当者：「障がい児への合理的配慮を求める教育審議会別冊が16年に施行で行きわたったので、障がい者でない子どもにも必要と」「イクルール」教育の中心になるべきを理由とし「挙げばいい。教育出版、東京、数社の会社でも使う。」大阪阪大ロセンタの代表奥村智人さんは「分岐があり奥村さんの関心は意義がある」と評価している。一方「一障害のタイプは、さうでもない。ある書体全員が読めるようになるわけでもない。個々に合わせて配慮が必要」と指摘する。

このバスの行先

流23 三軒茶屋・上町・千歳船橋 経由

そしがやとおくろえき

祖師谷大蔵駅

あと5分で発車いたします。

発車時刻 16:31

③注意事項などではUDフォントを使っている解熱鎮痛薬「パファリンA」のパッケージ＝田辺拓也が撮影  
 ④停留所などの表示でUDフォントを使用している、東急バス内の車内インフォメーション画面

# 制服 心の性で選びたい

## 福岡 トランスジェンダーの高校生訴え

心と体の性が一致しない「トランスジェンダー」の高校生らが11日、心の性とは異なる制服を着る苦しみを福岡市内のイベントで語りあった。「制服のことで、もう誰にもつらい思いをしてほしくない」「自由に選べばいい」と。自らの言葉で訴えた。



中学時代の制服の苦しみを語る高校生。手にしているのは、女性を表す記号でがんじがらめになっている自分を描いたイラスト。会場のスクリーンにも映し出された。

制服に悩む子どもの相談を受けてきた元小学校教員や弁護士らでつくる「福岡市の制服を考える会」の発足イベント。学校関係者ら25人が耳を傾けた。福岡県在住の高校3年生17人は、体は女性で、心は「女性でも男性でもない」。中学3年の5月、セーラー服を着るのが突然、苦痛になった。「私は女性」と書いた紙を全身に貼られ、自分が自分でないようだった。

ジャージで通い始めると、時に複数の先生に囲まれ、制服着用を促された。それでも着られない。苦しさに気づいては、勝手に手首をカッターで切り、先生に傷痕を見せた。だが、学校の対応は変わらなかった。美術部員だったが、制服のことで頭がいっぱいになり、絵を描く余裕を失っていった。秋の文化祭。「制服を着ない」と参加させない」と言われ、セーラー服姿で、自分の作品のない展覧会を見た。「なんて無様な」。2週間、学校を休んだ。高校は制服のない学校を選んだ。トイレなどの課題はある。トイなどの課題はある。



発足イベントで話をする石崎杏理さん＝いずれも11日、福岡市内

が、通学が楽しい。

「今は先生たちを憎んでいない」と言う。「性的少数者の苦しみは分からず、先生たちも悩んでいたのかと思う。男女区別のない制服だったら、自分も先生も悩まなかった。制服で苦しむ子を、大人たちはもう生まないでほしい」。福岡市内に通学する大学生(18)は、体は女性で心は男性。中3の時、「学ランが着たい」と養護教諭に相談したが、かなわなかった。諦め、苦痛を感じながらセーラー服で通った。「制服はあってもいい。性別で分けてもいいが、どちらにするか、心の性で自由に選べたい」と訴えた。

考える会メンバーの養護教諭(35)は、制服を着るぐらいなら学校に行かないという声を何度も聞いてきたという。「子どもの学ぶ権利が制服で左右されているのか。広く考える場を作りたかった」。

会のメンバーで、自らもトランスジェンダーの石崎杏理さん(22)は「心と体の性が一致している子に対しても、そもそも着る服を強要できるのか。制服問題はそこらから考える必要がある」と指摘。「変更のハードルが高い学ランとセーラー服はやめ、フレザーにしてスカートかズボン、ネクタイかリボンかを選べるようにすべきだ」と提案する。

文部科学省が2013年度に実施した国公私立の小中学校などへの全国調査によると、自分の性別に違和感がある児童生徒は学校が把握するだけで606人。そのうち特別な配慮をしている事例は6割。うち3割は心の性の制服や体操着の着用を認めていた。

文科省は15年4月、性的少数者の子どもに配慮するよう都道府県教委に通知。自認する性別の制服・衣服や体操着の着用を認めることなどを事例として示した。昨年4月には教員向けの手引も公開している。(山下知子)

## 3, 子どもの「現実」②

### 性的マイノリティ

福岡県在住の高校3年生

- ・ 体は女性で、心は「女性でも男性でもない」
- ・ セーラー服を着ると、「『私は女性』と書いた紙を全身に貼られ、自分が自分でないようだった」
- ・ セーラー服姿で文化祭に参加。「なんて無様な」。2週間、学校を休んだ。



第1回 明日へのLesson

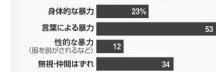
金沢大入試問題から性の多様性を考える

埼玉大准教授 渡辺仁輔さん

 漫画「弟の夫」（双葉社）の一部を読んだ上で、性的マイノリティの子どもの今後、不利益を被ることなく学校生活を送るために、教師やクラスメートなど、周りの人たちはどういった対応を取ればよいとあなたは考えますか。資料1〜4を踏まえた上で、具体的な提言を交えながらあなたの考えを700字以内で述べなさい。（一部改題）

主人公の弥一が、小学生の娘と暮らす家に、弥一の亡くなった双子の弟の結婚相手だったカナダ人の男性ミクがやってくる。近所の中学生カズヤは、ミクのことを知り、弥一らのものを盗んで自分がゲイ（男性同性愛者）であることを伝え、苦しさを吐露する。一方、娘の担任は弥一に「（同性婚の話は）小学生には早い」と言う。

非異性愛男子が小学生から高校生のあいだに  
いじめや暴力を受けた経験(複数回答)



出典のち リスペクト。ホワイトリボンキャンペーン「LGBTの学校生活に関する実態調査(2013)結果報告書」。資料1~4の1つ

朝日新聞 2019年6月12日 朝刊 21ページ 東京本社

性の多様性を考える

埼玉大准教授  
渡辺大輔さん

第1週 メッセージ

第2週  
クエスチョン

第3選 キャンパス

## 第4回 セッション

## 進む理解 課題は法的保障

[illegible]

性的少数者を取り巻く状況は近  
づめまるるしく変化している。  
きっかけの一つとして、2015  
に東京都渋谷区や同世田谷区が同  
性カップルを公認する「パ  
シップ制度」を導入した  
るのは、性的少数者に関  
情報を発信する一般社団

松岡さんは「若い世代ほど、性の多様性を自然と受け止めている。解決すべき問題は多いが、この流れは不可逆的だ」と言う。(山下短子)

© 朝日新聞社 無断複製転載を禁じます。  
すべての内容は日本の著作権法に基づき保護されています。

朝日新聞 2015年1月15日 夕刊 1ページ 西部本社

福岡市 新年度から小1に配布



今年度の小学1年生に配られた  
帽子。左が女子用、右が男子用

性同一性障害に配慮 ■ 業務合理化

子はつばは横や後ろまである帽子だった。性同一性障害などの子とにも配慮して男女の違いをなくすると同時に、サイズも１種類にして配布業務を合理化するのが狙い。

市によると、帽子は１９６０年代後半ごろから配り始めたようだ。男女で別の形にした理由はわからないという。費用は市が負担し、２０１４年度は約５００万円で予備を含め１万４１６０個を用意した。

市議会の委員会で昨年、男女別の帽子を疑問視する意見が複数出た。また、市が事務局を務める「市七区男女共同参画協議会」も帽子の形の統一を求める要望書を提出。性同一性障害の市民の「（男女別の帽子が）苦痛だった」との声も盛り込まれていった。

こうした動きなどを踏まえ、市は統一を決定。これまでは男女で形が違い、サイズも３種類あったが、フリーサイズの１種類にして、配布作業の負担も軽減する。購入費用は今年度とおおむね変わらないという。

74年度から黄色い帽子を導入した北九州市では、新年度でもこれまで通り、男女別の帽子を配る。

（山下知子）

(山下知子)

© 朝日新聞社 無断複製転載を禁じます。

すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる  
承諾番号：19-4681

- ▶ 性的マイノリティ
  - ・トランスジェンダーの子  
自分の性別とは別の性別
  - ・同性愛の子

「同性を好きになるのはおかしい」という価値観が支配的な中、自分を受け入れることが難しくなり

→ともに自己肯定感は低くなりがちで、自殺を考える割合も高いことが指摘されている

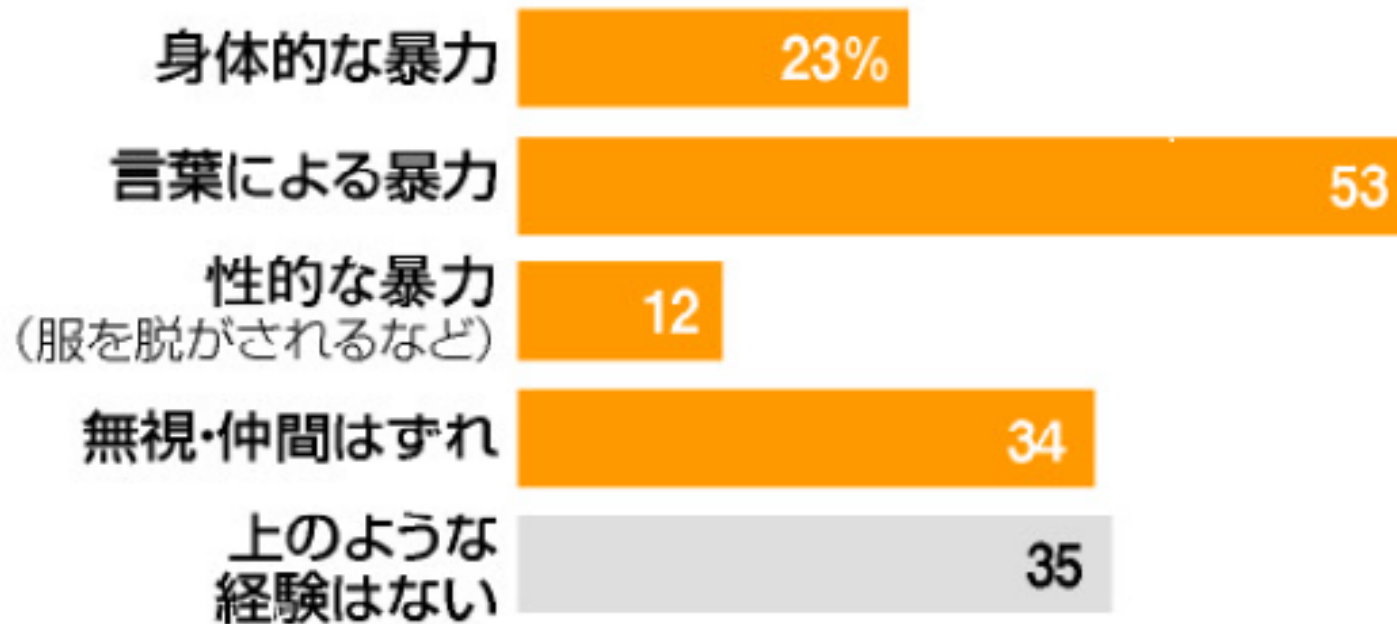
(埼玉大・渡辺大輔准教授)

朝日新聞社に無断で転載することを禁じる  
承諾番号：19-4681



### 3, 子どもの「現実」④

#### 非異性愛男子が小学生から高校生のあいだに いじめや暴力を受けた経験(複数回答)



出典:いのち リスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン「LGBTの学校生活に関する実態調査(2013)結果報告書」。資料1~4の1つ

「飯が十分食べられない交通費がなくて学校に行けない」。子どもの貧困が進むなか、貧困に苦しむ高校生たちに向き合いつつ、何とか卒業させようと奮闘する先生がいる。貧困の連鎖を防ぐためにも、「止まらせぬ」という使命感を背負う。

カシ、ご飯、そうめん、パスタ……。九州北部の高校の一室に置かれた段ボール箱には、日時を問わずに生徒たちが常駐してきている。

「ご飯が食べられない生徒は、男性教諭ならぬと言った。食品は市民団体が寄贈してくれたもの。今は生徒4人が、教諭から食品を受け取っている」。

教師に言われた生徒が4人、たまたま同じ状況の生徒は、もっと多くいると思ふ」。

教諭は、授業を持たない。仕事は中退防止だ。

## 特命先生「貧困の連鎖断つ」



④夜、休むが生徒の自宅から教諭。昨年同様、食料が不足する生徒に、食料を届ける。教諭は、生徒の生活に寄り添う。昨年同様、食料が不足する生徒に、食料を届ける。教諭は、生徒の生活に寄り添う。

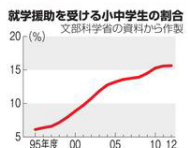
経済的に苦しい家庭の生徒は、止められて、水風呂に入っている。そんな深刻な話がある。保護者の生活保護申請に付き添うこともあつた。生徒のアルバイトは禁止されているが、それでも、板は重なり合っている。教諭は、生徒の生活に寄り添う。昨年同様、食料が不足する生徒に、食料を届ける。教諭は、生徒の生活に寄り添う。

「この高校は、1年生の就学支援金95%」。

「就学支援金95%」。

「就学支援金95%」。

## 専門家「社会の無関心も背景」



「『一億総中流』の言葉が象徴するように、日本は『貧困』の言葉がなじみがなく、問題が放置され、自己責任にされてきた。昨今、ようやく社会構造の問題が浮き彫りされている。日本大学の末野雅彦教授（教育学）は、日本では教育費の家計負担が重く、生活を支えきれないで、教員が公費を充てていく必要がある」と話す。

高校中退者になった「ドカメン」高校中退の著書がある元高校教諭、青砥恭三さん（60）は、社会福祉士などの資格を持つ人が少なくなるスクワレル・カリー（SW）の拡充を訴えている。教諭は、生徒の生活に寄り添う。昨年同様、食料が不足する生徒に、食料を届ける。教諭は、生徒の生活に寄り添う。

## 家計苦しい子も中退させぬ

# 3, 子どもの「現実」⑤

### ▶ 就学支援金：

文中の公立高校 1年生の約95%が対象  
「同じ学区で、偏差値トップの高校の1年生では、就学支援金の支給対象は約30%にとどまるという」

### ▶ 授業も持たない先生→仕事は中退防止

食料援助

保護者の生活保護申請に付き添う



# 外国人就学 手探りの支援

## NPOが学びの場／家庭訪問し案内

### 先駆の浜松は



学校などに通っていない可能性のある外国人の子もが、文部科学省の全国調査で2万人に迫ることが明らかになった。就学支援に力を入れる自治体もあるが、多くは体制が整わず、支援が後手に回っている。在日外国人の増加が見込まれる中、国の姿勢を問う声がある。

▼1面参照

浜松市のビル2階、外室には、不登校や不就学の国にルーツのある子どもを支援するNPO法人ARACIEが運営する「佐鳴台教

9月上旬のある日、10人

ほとんどの子どもたちが、スタ

ップと1対1で英語や国語

を勉強していた。

「これから、自分がどう

なっちゃうのかなって、不

安だった」。日系ブラジル

人の男子(14)はそうつぶ

やいた。市立中学校に通っ

ていたが、人間関係がうまく

いかず不登校に。担任に

「休みが多い」と指摘され

た親は、ブラジル人学校へ

の転学を考え「退学」し

た。だが、市立校と違って

学費がかかる。日本生まれ

で、ポルトガル語は聞いて

分かる程度。結局、家で過

ごした。

不就学、不登校の外国籍の子

どもが通うNPO運営の教室。そ

れぞれのペースで学ぶ。11日、

浜松市中区佐鳴台

### 乏しい予算 国の姿勢問う声

日系ブラジル人が多く住む浜松市には、9月1日現在、約2万5千人の外国人が暮らす。市は「不就学ゼロ」を目標に掲げ、外国籍の児童生徒の就学状況を2

カ月に1回の頻度でチェッ

クする。不就学の心配のあ

る子どもがいた場合、言葉

がわかる浜松国際交流協会

職員が家庭を訪れ、学校の

就学を案内したり、市の

倒をみたり、日本語が分か

らずに足が遠のいたり、経

済的な理由で働いたりする

ケースなどがあるという。

学校に行かない状態が続

き、名前の登録がなくな

るなどすると不就学とな

る。

全自治体のうち、不就学

や就学状況が分からない子

どもに対し、状況把握や就

学促進のための取り組みと

「特に実施していない」と

答えた自治体は1137自

治体(65・3%)。外国人

の子どものいる家庭に就学

案内を送っている1092

自治体のうち、英語版があ

る自治体は205、ポルト

ガル語版119、中国語版

118にとどまる。

不就学の可能性のある子

どもが多い東京都のある区

の担当者は「就学義務が課

されていない外国人の子ど

もに、学校に来いと言え

る法的根拠もなければ、支

援のための予算も乏しい。国

は一体どうしろというの

か」と言う。

日本も批准する国際人権

規約は、すべての人に教育

に関する権利を認め、「初

等教育は、義務的なものと

し、すべての者に対して無

償とする」とうたう。小島

准教授は「子どもの学ぶ権

利を第一に考え、自治体

は、就学案内から就学把握

まで最低限の制度を整える

べきだ。移民をいかにこ

にしている国の姿勢の是正

も求めたい」と話す。

(山下知子)

## 3、子どもの「現実」⑥

●日本語指導が必要な子ども 約4万4千人  
(文科省調査 2016年度)

●不就学の外国籍の子ども 約2万人  
(文科省調査 2019年5月時点)

「これから自分がどうなっちゃうのかな、って不安だった」



### 3, 子どもの「現実」⑦

著作権等の都合により、ここに挿入されていた画像を削除しました

おおたとしまさ『ルポ教育虐待：毒親と追いつめられる子どもたち』デイスカヴァー携書、2019年

<https://d21.co.jp/book/9784799325353.html>

「あなたのため」という大義名分のもと、親が子どもに行う、いきすぎた「しつけ」や「教育」

いまは人材育成という言葉に象徴されるように「これから必要なスキルは、これとそれとあれ。それに見合う人間を育てよ」という教育観が、社会に染みこんでいます。「子育ては親の責任」という個人主義や自己責任論もあいまって、重圧を感じる親は少なくありません。

(2019年7月23日朝日新聞教育面 おおたとしまささんへのインタビューより)

## 4、子どもとつながる、ということ①

- 1、つながる難しさ
  - 2、「かつて自分も子どもだった」に潜む罠
  - 3、子どもだってプライドがある
- ・自身が、自分の状況、その理由、背景を説明できない
  - ・年齢によっては言語化できない

## 4、子どもとつながる、ということ②

「かつて自分も子どもだった」に潜む罠

自分の経験が子ども理解に生きる場合

自分の経験が子ども理解の妨げになる場合

例えば・・・

同じ「いじめ」の言葉だからこそ気をつけたい

- ・閉じたSNSの中では、パトロールも不可能
- ・デジタルタトゥー（入れ墨）
- ・「KS」

学校、友達、放課後・・・も？

# LINEのいじめで自殺が

## 熊本 高1女子 学校が調査

熊本市内の県立高校の女子生徒（当時、1年生）が、昨年8月に自殺していたことが22日、わかった。県教育委員会によると、無料通話・通信アプリ「LINE（ライン）」上に女子生徒を脅迫するような書き込みがあり、調査した学校側は「いじめに当たる」と判断したという。自殺との因果関係は調査中だという。

県教委や複数の関係者に  
よると、女子生徒は昨年8  
月17日、夏休みに同県上  
草市内の実家に帰省中、自  
宅で首をつっているのが見  
つかった。女子生徒は昨年  
4月に入学し、普段は熊本  
市内にある高校の寮で生活  
していた。

入学後、複数の生徒から  
LINEのグループチャット  
上で、身体に危害を加え  
ると脅すような書き込みを  
されたり、物を隠されたり  
するようになったという。  
女子生徒がラインで「雑用  
をさせられるのがつらい」  
との趣旨の書き込みをした  
ことがきっかけとみられる  
という。

女子生徒から話を聞いた  
保護者は学校に相談。学校  
側は生徒同士による話し合  
いの場を設けたが、トラブ  
ルは解消されず、女子生徒  
は帰省中、保護者に「学校  
では「結論を出すには現

在の調査では不十分」と  
し、現在も調べているとい  
う。学校側は保護者に報告  
する際、「対応が不十分だ  
った」として謝罪したとい  
う。

女子生徒の保護者は今年  
3月、LINEで女子生徒  
を脅迫するような書き込み  
をしたとして、同校の女子  
生徒を脅迫容疑で県警に告  
発。熊本地検は8月、家庭  
裁判所に送致した。

学校は22日朝、体育館で  
緊急の全校集会を開き、校  
長から女子生徒の自殺につ  
いて説明した。

（熊智広太、森田岳穂）



## 4、子どもとつながる、 ということ③

### 子どもだってプライドがある

むかし、進学校と言われる学校に行ったときに私もそういう体験をした。中学は地元のヤンキー校に通ったので貧しい友人も多かったが、高校に行ったら学校で家のことは話せなくなった。お金がなくて学食でパン一つしか買えないときも、「ダイエット中」と嘘をついて、楽しいランチタイムに陰気なムードを注入しないように気を遣っていた。本当のこと言えば友人たちはきっとお金を貸してくれたり、食事を分けたりしてくれただろう。でもわたしには言えなかった、言ったら死ぬ、ぐらいに思っていた。  
(ブレイディみかこ「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」新潮社 P 107)

著作権等の都合により、ここに挿入されていた画像を削除しました

ブレイディみかこ『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』新潮社、2019年

## 4, 子どもとつながる、 ということ④

著作権等の都合により、ここに挿入されていた画像を削除しました

安田夏菜『むこう岸』講談社、  
2018年

「へー、そうなんだー。で、前はどこの学校だったっけ？」

「.....静岡.....」と答えたのは、父さんが昔そのあたりの病院に勤めていて、僕も住んでいたことがあるからだ。もっとも二歳くらいだったから、てんで覚えちゃいないが。

「えー？ そうなの？ エマのおばあちゃんね、静岡市に住んでいるの。駿河区だよ。ねえねえ、山之内くんはどこだった？」

頭の中がカーッと熱くなって、押し黙る。こういう会話の流れになろうとは、想定していなかった。

(安田夏菜「むこう岸」講談社 P 20)

## 4、子どもとつながる、ということ⑤

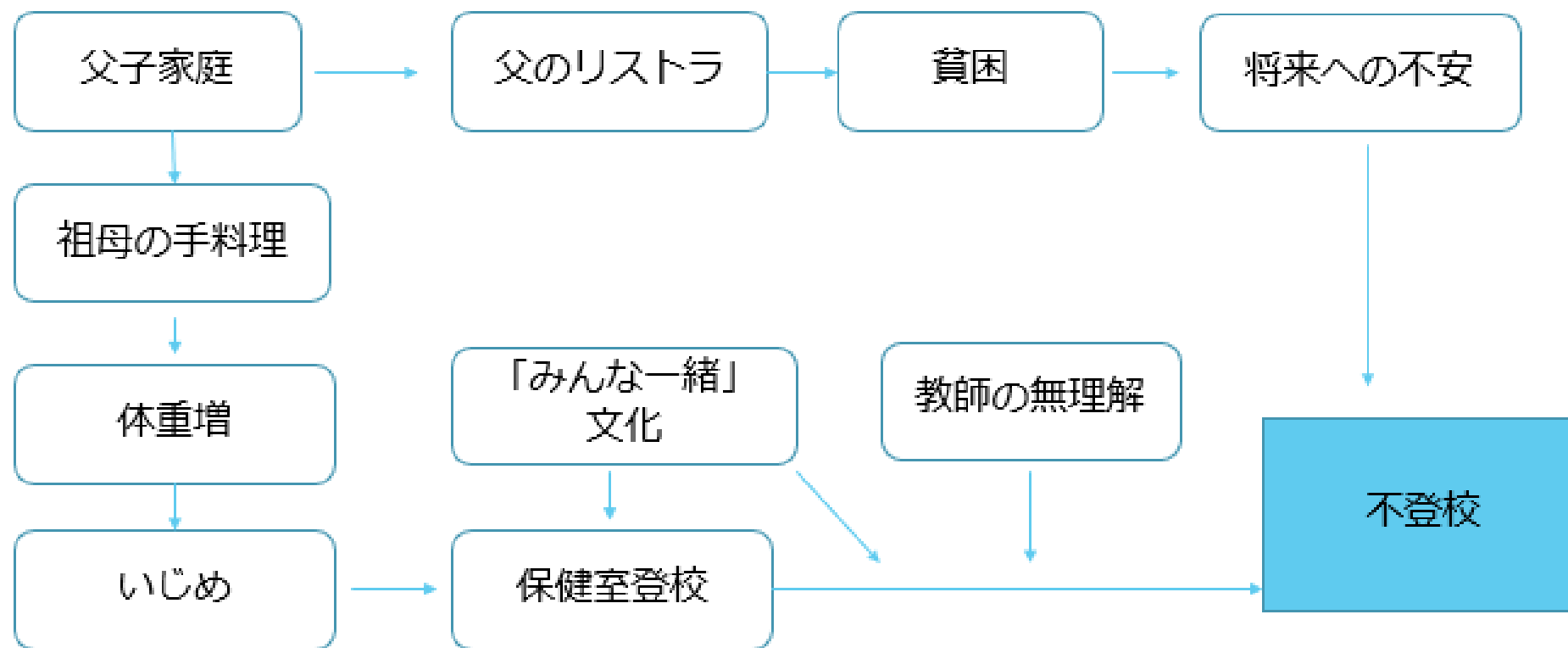
子どもとつながる、子ども取材するとは・・・

# 異文化理解

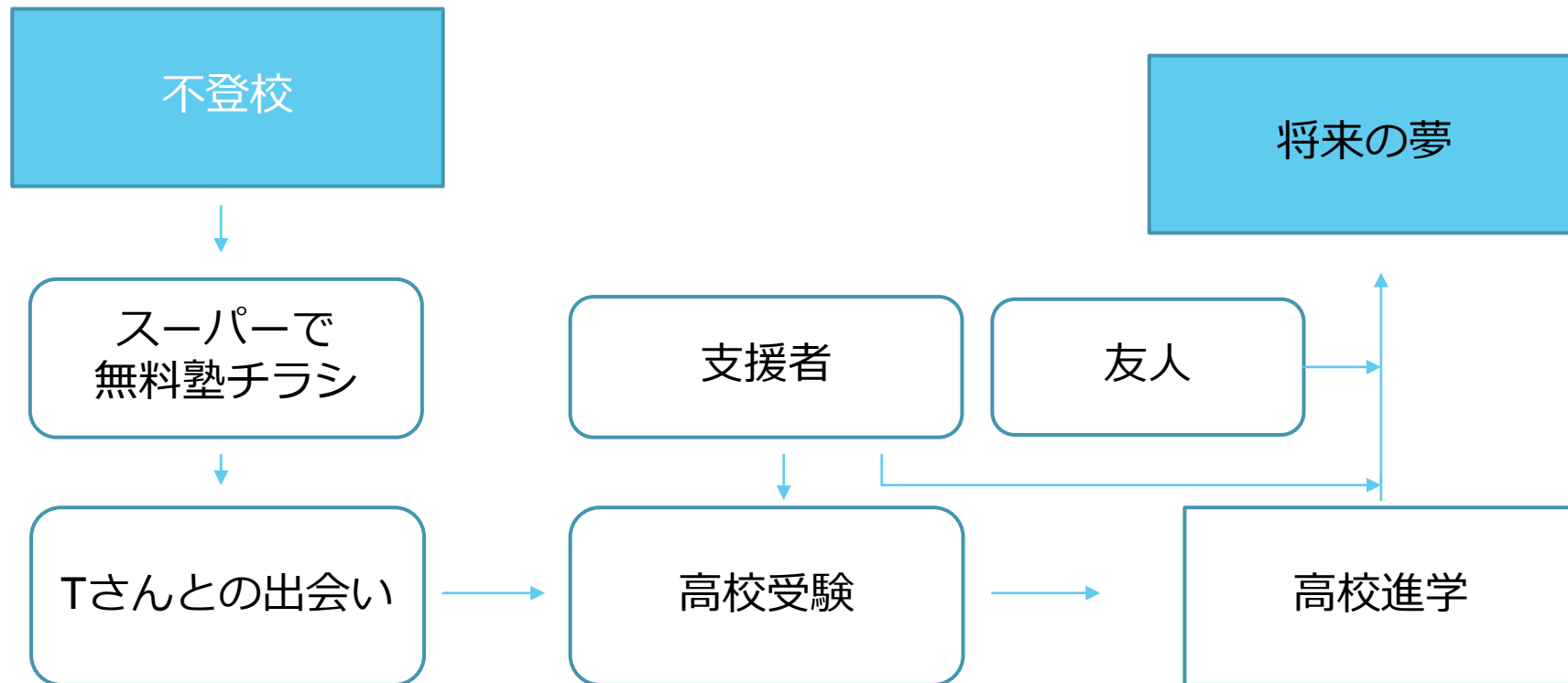
なのではないか



## 5、大切なおまけ ヒトミのその後①



## 5、大切なおまけ ヒトミのその後②



ご清聴ありがとうございました



# グループワークテーマ

今まで学校生活を送ってきた体験から、自分が  
誰のどのような手助けを得てきたのか、  
あるいはどのようにして問題を乗り越えてきた  
のかを振り返って話し合ってみよう